

『俱舍論』における abhidharma の定義と prajña

田 崎 國 彦

仏教独自の用語である abhidharma の北伝系における語義解釈 (nirvacana) は、神泰『俱舍論疏』(卷一)によれば『婆沙論』(卷二)の十二論師二十四釈をはじめとして三十六釈ありとされ、古来様々に解釈・論議されてきたことが推察される。特に近年の研究^②にあつては『俱舍論』の記述を中心として論じられることが多いが、abhi-dharma の Compound 解釈や abhidharma と prajña との関係など、十分に解明されたとはい難い。本稿は『俱舍論』における abhidharma の定義を取りあげ、それを修行道との関係において把握し、abhidharma の語義そのものが有する実践的な側面を明らかにしようとするものである。

満増の『俱舍論』註 Laksanānūsārīṇī (LA)^③によれば、abhidharma の定義は次のように構成されている。

自性 (svabhāva) …… prajña が勝れたもの (pradhana) となつて
いる五蘊

種類 (prabheda) …… 勝義と世俗の abhidharma

印度學佛教學研究第三十七卷第二號 平成元年三月

語義解釈……涅槃や法相に対向すること (abhimukha)

この定義は、『婆沙論』(卷一)^④に展開される abhidharma の自性・種類に関する考察を基盤としながら、法救造『雜心論』(卷二)中の二種の語義解釈である「名者諸論中勝、趣^⑤向解脱。」(線筆者)のうちより「趣向」を採用して語義解釈を行ったものである。「趣向」の原語としては『俱舍論』と同一の abhimukha が想定される。世親は説一切有部の伝統を忠実に継承しながらも、abhi-dharma の前分 abhi を abhimukha と解し、その目的語を後分の dharma ではなく、涅槃・法相——いずれも『婆沙論』二十四釈中に見られる——とし、prajña を重視した語義解釈を行っている(後述)。

以下、種類・語義解釈と、順次考察していきたい。

第一に、勝義の abhidharma とは、無漏慧とその随行 (sambhūta) 即ち無漏の五蘊である。これは『婆沙論』(卷二)に「甚深阿毘達磨」の語が用いられている諸経を引用し、それを無漏の慧根とすることからも明らかのように、釈尊証得の

智慧に基づいている。また無漏慧は『俱舍論』の修行道においては、見道以降に得られ、煩惱を断じて涅槃を体得する智慧でもある。こうした解釈の背景には、発智・六足の阿毘達磨論書を「仏説」と考える有部の立場があると思われる。

次に、世俗の abhidharma とは、有漏の聞・思・修所成慧・生得慧 (upapattipratibhikā prajñā) の四慧とその随行及び論書 (sāstra) である。これらは勝義の abhidharma である無漏慧を獲得するための資糧 (saṃbhāra) となる点から abhidharma と言われる。これについて論書——発智・六足を指す——を例として、無漏慧の生起次第を述べるならば、次のようになる。

生得慧は、論書を聴聞することによってその意味に赴き、これ(生得慧)より聞所成慧が生ずる。聞所成慧より思所成慧が生じ、思所成慧より有漏の修所成慧が生じ、有漏の修所成慧より無漏慧が生じる。以上のように「四慧は」次第 (anukrama) する。(SA, p. 9, II.15-18) * [] 内筆者の補。

また、安慧・満増は聞・思・修所成慧について『俱舍論』の「有漏云々」の語を註釈して、次のように述べている。

「有漏云々」とは無漏と区別するためであり、修所成だけが「有漏と無漏の」二種類あるからであつて、「三慧」すべてについて区別してはならぬ。(TA P To 22b6-7; LA P Ju 14b5-6)

論書に関して述べたが、称友・安慧・満増の註釈よりすれ

ば、四慧が無漏慧である勝義の abhidharma の資糧となる在り方、或いは生起の順序は、「論書」→生得慧→聞所成慧→思所成慧→有漏の修所成慧→無漏の修所成慧、即ち無漏慧(例えば八忍・八智など)ということになる。このように、四慧・論書は「直接に、或いは次々と」(saksāt paramparayenā vā) 無漏慧獲得の資糧となっている。

次に、prajña が何故に abhidharma であるのかという命題の因由を述べた語義解釈について考察したい。これは、原文が問題となるので、まずその相当箇所を引用する。

nirvacanaṃ tu svalakṣaṇadharaṇāḥ dharmān, tad ayaṃ paramārthadharmāṇ vā nirvāṇaṇ dharmalakṣaṇaṇ vā pratyabhimukho dharmā ity abhidharmaḥ. (AKBh, p. 2, II.10-11)

* 線筆者。

桜部建博士はチベット訳に「線 dharmā の語がないことを理由に、この dharmā を削除しておられる⁽⁹⁾。この理解は、『俱舍論』の abhidharma 語義解釈に関つて、「原語義に帰っているように見える」⁽¹⁰⁾、つまり abhi-dharma を原始仏教の用例・解釈である Prepositional Compound と見、後分の dharmā を abhi の目的語と解し、abhi-dharma を「法に対して」「法に対すること」と考えるものであろう。しかしながら、称友の註釈中の “abhimukho dharmo” bhidharma⁽¹¹⁾ や Compound 解釈よりすれば、彼の使用した『俱舍論』本

文には dharma の語があったものと思われる。また、安慧は前引用の文を註釈して次のように述べている。

このうち、眷屬を有する無漏慧を自体とするダルマである「これ(āyam)」は、究極の目的としてのダルマである涅槃に、或いは法相に対向せしめる dharma であるから abhidharma である。(TA P To 24a8-24b1; D Tho 19b4)

以上のように、称友・安慧の註釈から推定して、世親の著した『俱舍論』には、問題の dharma の語があったものと考えられる。従って『俱舍論』における世親の abhi-dharma 語義解釈は「〜に対向するダルマ」であり、abhi の目的語は涅槃或いは法相ということになる。そして、この Compound 解釈が広義の 'Tapurusā' つまり Karmadharaya であるということとは、称友が詳細に文法的説明をする通りである⁽¹²⁾。

そこで、「何が涅槃・法相に対向するダルマであるか」ということが問題となる。これは前引用中の「āyam」が何を指示するかということでもある。「āyam」を勝義の abhidharma である無漏慧とその随行と考える安慧と『俱舍論疏』の法宝、勝義と世俗の abhidharma である四慧とその随行、及び論書と考える称友など各々理解は別れるようであるが、prajñā とその随行と考える点は共通している。世親は、prajñā の働きを重視し、この prajñā が「涅槃、或いは法相に対向するダルマ」であると考え、語義解釈しているのであろう。

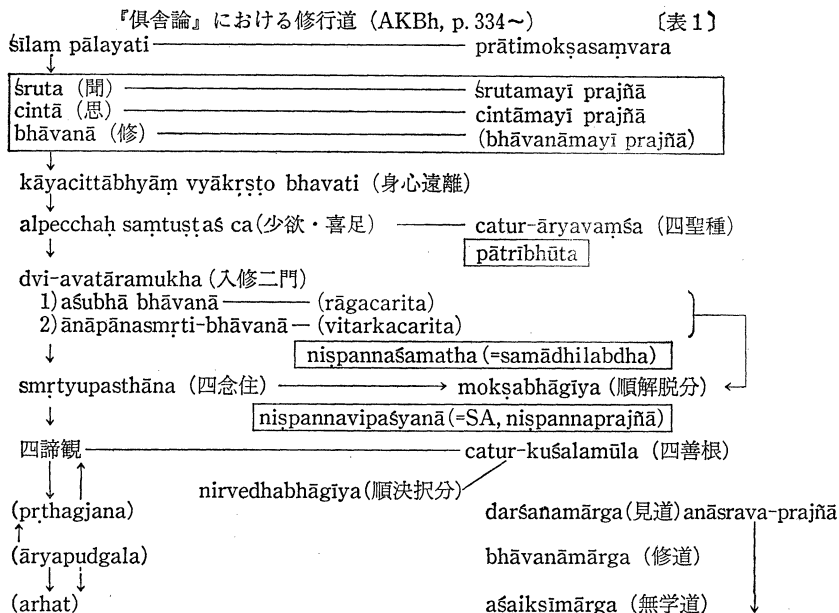
『俱舍論』における abhidharma の定義と prajñā (田崎)

こうした定義は発智・六足という根本阿毘達磨論書が作成途上にあるときではなく、すでに成立したあとでなされたものと思われる。

今まで述べてきたような慧を重視した abhidharma 解釈ではないが、『俱舍論』と同じ Karmadharaya に立脚ものが、世親作とされる論書中にも見い出される。Mahāyānasūtrālaṅkāra (Dharmaparyeṣṭyadhikāra) の長行中に述べられる四種の abhidharma 解釈中の第一として、"nirvāṇābhīnukho dharmo bhīdharmaḥ"⁽¹³⁾ があげられている。この文は nirvāṇa が無住处涅槃に代替されて、世親作とされる Mahāyānasūtrāgrahabhāṣya 中にも見られる⁽¹⁴⁾。

勝義の abhidharma を無漏慧とその随行とする解釈は悟りの立場より考えられたものであり、世俗の abhidharma を四慧とその随行、論書とする解釈は、言わば修行者の立場よりなされたものである。特に後者は、abhidharma の語そのものがすでに「智慧の開発」を内包しており、前述した生得慧より無漏慧の生起に至る順序は、修行道における prajñā の深まりのプロセスとしてそのまま『俱舍論』賢聖品の修行道に対応する。

『俱舍論』の修行道(表1参照)は、主として『婆沙論』、『雜心論』に基づいて構築されたもので、「入修の二門」に至る修行項目は『婆沙論』などに散説されたものを集めてい



る。特に、三慧説は『雜心論』賢聖品の四念住のところで補足的に説明していたものを表中の位置に移項させ、Vaibhāṣikaの三慧説をしりぞけて自説を展開している^③。この三慧は修行道を貫くものであり、極めて重要である。

紙数の都合上修行道について詳細に論じられないが、戒に住し、聞・思を実践して各々の prajñā を身につけ、身心遠離、少欲・喜足と修習して修行道を歩むにふさわしい「器」となる。そして、更に入修の二門を修行者各人の気質に合わせて修習し、はじめて samādhi を達成する。ここにおいて、修所成慧を獲得し、四念住、更に四諦観である四善根に至る。その後、修行者は見道において無漏慧、即ち無漏の修所成慧を獲得し、煩惱を断じ涅槃を証得していくのである。このように、『俱舍論』の修行道を prajñā を中心として考察する時、そのプロセスは prajñā の深まりと理解することができる。

『俱舍論』における世親の abhidharma の定義は、慧の働きを重視し、修行道という実践的な意味を内に孕んだものとなっている。abhidharma は従来言われてきたような「法に對向すること」つまりは「法の研究」という意味あいばかりでなく、「涅槃、或いは法相に對向するダルマ」として修行道と深く関っていることに注目すべきであろう。少なからず、世親は、abhidharma の語の有する実践的な意味を深く

意識』 abhidharma の定義——特に語義解釈——を述べた
のはなつかうと考えられる。

略号表

- T : Taisho edition.
P : the Peking edition.
D : the SDe dge edition (Nyungma Ed., Dharma publ. 1981).
Tib : Tibetan version.
AKBh : Abhidharmakosābhāṣya of Vasubandhu, ed. by P. Pradhan, Tibetan Sanskrit Works Series Vol. 8, Patna 1975, Sec. ed.
Tib-AKBh : P No. 5591 (Vol. 115) ; D No. 4090 (Vol. 82).
TA : chos mñon pañi mdzod kyī bsad pañi rgya cher hgral pa don gyi de kho na nid (=Tatvārthā) ces bya ba by Shīramati, P No. 5875 (Vol. 146) ; D No. 4421 (Vol. 106).
SA : Sphuṭārthā Abhidharmakosavyākhyā by Yaśomitra, ed. by U. Wogihara, Tokyo 1932-1936 ; Repr. Tokyo 1971.
1 正統藏經(第三十八冊) 二七九左
2 井ノ口泰淳「ヤンショウテラ・俱舍論註における abhidharma の語義解釈に就て」『印公研』一一二四和二十八
井ノ口泰淳「Karmadharaya とくつ」『田公研』三一一四和三十
王井威「『阿毘達磨』名義考」『東海仏教』三十一輯昭和六十六年
平川彰 The meaning of Dharma and Abhidharma, "Indi anisme et Bouddhisme", Mélanges offerts à Mgr. Étienne Lamotte, 1980, Louvain).
渡辺文雄 "Philosophy and its Development in the Nikaya and Abhidharma" (Delhi, 1983).
校部建『俱舍論の研究 界・根品』法蔵館昭和五十年
J. Brokhorst; Dharma and Abhidharma, the Bulletin of 『俱舍論』とそとの abhidharma の定義と prajñā (田崎

the School of Oriental and African Studies, London (この論文は参照せよとある)

- 3 P ed., No. 5594, Ju 16b2-3. 4 T. 27. 2c~4c.
5 T. 28. 870a.
6 T. 27. 2c~3b. 7 T. 27. 2c~3b. 8 T. 27. 2c~3b. 9 T. 27. 2c~3b. 10 T. 27. 2c~3b. 11 T. 27. 2c~3b. 12 T. 27. 2c~3b. 13 T. 27. 2c~3b. 14 T. 27. 2c~3b. 15 T. 27. 2c~3b. 16 T. 27. 2c~3b. 17 T. 27. 2c~3b. 18 T. 27. 2c~3b. 19 T. 27. 2c~3b. 20 T. 27. 2c~3b. 21 T. 27. 2c~3b. 22 T. 27. 2c~3b. 23 T. 27. 2c~3b. 24 T. 27. 2c~3b. 25 T. 27. 2c~3b. 26 T. 27. 2c~3b. 27 T. 27. 2c~3b. 28 T. 27. 2c~3b. 29 T. 27. 2c~3b. 30 T. 27. 2c~3b. 31 T. 27. 2c~3b. 32 T. 27. 2c~3b. 33 T. 27. 2c~3b. 34 T. 27. 2c~3b. 35 T. 27. 2c~3b. 36 T. 27. 2c~3b. 37 T. 27. 2c~3b. 38 T. 27. 2c~3b. 39 T. 27. 2c~3b. 40 T. 27. 2c~3b. 41 T. 27. 2c~3b. 42 T. 27. 2c~3b. 43 T. 27. 2c~3b. 44 T. 27. 2c~3b. 45 T. 27. 2c~3b. 46 T. 27. 2c~3b. 47 T. 27. 2c~3b. 48 T. 27. 2c~3b. 49 T. 27. 2c~3b. 50 T. 27. 2c~3b. 51 T. 27. 2c~3b. 52 T. 27. 2c~3b. 53 T. 27. 2c~3b. 54 T. 27. 2c~3b. 55 T. 27. 2c~3b. 56 T. 27. 2c~3b. 57 T. 27. 2c~3b. 58 T. 27. 2c~3b. 59 T. 27. 2c~3b. 60 T. 27. 2c~3b. 61 T. 27. 2c~3b. 62 T. 27. 2c~3b. 63 T. 27. 2c~3b. 64 T. 27. 2c~3b. 65 T. 27. 2c~3b. 66 T. 27. 2c~3b. 67 T. 27. 2c~3b. 68 T. 27. 2c~3b. 69 T. 27. 2c~3b. 70 T. 27. 2c~3b. 71 T. 27. 2c~3b. 72 T. 27. 2c~3b. 73 T. 27. 2c~3b. 74 T. 27. 2c~3b. 75 T. 27. 2c~3b. 76 T. 27. 2c~3b. 77 T. 27. 2c~3b. 78 T. 27. 2c~3b. 79 T. 27. 2c~3b. 80 T. 27. 2c~3b. 81 T. 27. 2c~3b. 82 T. 27. 2c~3b. 83 T. 27. 2c~3b. 84 T. 27. 2c~3b. 85 T. 27. 2c~3b. 86 T. 27. 2c~3b. 87 T. 27. 2c~3b. 88 T. 27. 2c~3b. 89 T. 27. 2c~3b. 90 T. 27. 2c~3b. 91 T. 27. 2c~3b. 92 T. 27. 2c~3b. 93 T. 27. 2c~3b. 94 T. 27. 2c~3b. 95 T. 27. 2c~3b. 96 T. 27. 2c~3b. 97 T. 27. 2c~3b. 98 T. 27. 2c~3b. 99 T. 27. 2c~3b. 100 T. 27. 2c~3b. 101 T. 27. 2c~3b. 102 T. 27. 2c~3b. 103 T. 27. 2c~3b. 104 T. 27. 2c~3b. 105 T. 27. 2c~3b. 106 T. 27. 2c~3b. 107 T. 27. 2c~3b. 108 T. 27. 2c~3b. 109 T. 27. 2c~3b. 110 T. 27. 2c~3b. 111 T. 27. 2c~3b. 112 T. 27. 2c~3b. 113 T. 27. 2c~3b. 114 T. 27. 2c~3b. 115 T. 27. 2c~3b. 116 T. 27. 2c~3b. 117 T. 27. 2c~3b. 118 T. 27. 2c~3b. 119 T. 27. 2c~3b. 120 T. 27. 2c~3b. 121 T. 27. 2c~3b. 122 T. 27. 2c~3b. 123 T. 27. 2c~3b. 124 T. 27. 2c~3b. 125 T. 27. 2c~3b. 126 T. 27. 2c~3b. 127 T. 27. 2c~3b. 128 T. 27. 2c~3b. 129 T. 27. 2c~3b. 130 T. 27. 2c~3b. 131 T. 27. 2c~3b. 132 T. 27. 2c~3b. 133 T. 27. 2c~3b. 134 T. 27. 2c~3b. 135 T. 27. 2c~3b. 136 T. 27. 2c~3b. 137 T. 27. 2c~3b. 138 T. 27. 2c~3b. 139 T. 27. 2c~3b. 140 T. 27. 2c~3b. 141 T. 27. 2c~3b. 142 T. 27. 2c~3b. 143 T. 27. 2c~3b. 144 T. 27. 2c~3b. 145 T. 27. 2c~3b. 146 T. 27. 2c~3b. 147 T. 27. 2c~3b. 148 T. 27. 2c~3b. 149 T. 27. 2c~3b. 150 T. 27. 2c~3b. 151 T. 27. 2c~3b. 152 T. 27. 2c~3b. 153 T. 27. 2c~3b. 154 T. 27. 2c~3b. 155 T. 27. 2c~3b. 156 T. 27. 2c~3b. 157 T. 27. 2c~3b. 158 T. 27. 2c~3b. 159 T. 27. 2c~3b. 160 T. 27. 2c~3b. 161 T. 27. 2c~3b. 162 T. 27. 2c~3b. 163 T. 27. 2c~3b. 164 T. 27. 2c~3b. 165 T. 27. 2c~3b. 166 T. 27. 2c~3b. 167 T. 27. 2c~3b. 168 T. 27. 2c~3b. 169 T. 27. 2c~3b. 170 T. 27. 2c~3b. 171 T. 27. 2c~3b. 172 T. 27. 2c~3b. 173 T. 27. 2c~3b. 174 T. 27. 2c~3b. 175 T. 27. 2c~3b. 176 T. 27. 2c~3b. 177 T. 27. 2c~3b. 178 T. 27. 2c~3b. 179 T. 27. 2c~3b. 180 T. 27. 2c~3b. 181 T. 27. 2c~3b. 182 T. 27. 2c~3b. 183 T. 27. 2c~3b. 184 T. 27. 2c~3b. 185 T. 27. 2c~3b. 186 T. 27. 2c~3b. 187 T. 27. 2c~3b. 188 T. 27. 2c~3b. 189 T. 27. 2c~3b. 190 T. 27. 2c~3b. 191 T. 27. 2c~3b. 192 T. 27. 2c~3b. 193 T. 27. 2c~3b. 194 T. 27. 2c~3b. 195 T. 27. 2c~3b. 196 T. 27. 2c~3b. 197 T. 27. 2c~3b. 198 T. 27. 2c~3b. 199 T. 27. 2c~3b. 200 T. 27. 2c~3b. 201 T. 27. 2c~3b. 202 T. 27. 2c~3b. 203 T. 27. 2c~3b. 204 T. 27. 2c~3b. 205 T. 27. 2c~3b. 206 T. 27. 2c~3b. 207 T. 27. 2c~3b. 208 T. 27. 2c~3b. 209 T. 27. 2c~3b. 210 T. 27. 2c~3b. 211 T. 27. 2c~3b. 212 T. 27. 2c~3b. 213 T. 27. 2c~3b. 214 T. 27. 2c~3b. 215 T. 27. 2c~3b. 216 T. 27. 2c~3b. 217 T. 27. 2c~3b. 218 T. 27. 2c~3b. 219 T. 27. 2c~3b. 220 T. 27. 2c~3b. 221 T. 27. 2c~3b. 222 T. 27. 2c~3b. 223 T. 27. 2c~3b. 224 T. 27. 2c~3b. 225 T. 27. 2c~3b. 226 T. 27. 2c~3b. 227 T. 27. 2c~3b. 228 T. 27. 2c~3b. 229 T. 27. 2c~3b. 230 T. 27. 2c~3b. 231 T. 27. 2c~3b. 232 T. 27. 2c~3b. 233 T. 27. 2c~3b. 234 T. 27. 2c~3b. 235 T. 27. 2c~3b. 236 T. 27. 2c~3b. 237 T. 27. 2c~3b. 238 T. 27. 2c~3b. 239 T. 27. 2c~3b. 240 T. 27. 2c~3b. 241 T. 27. 2c~3b. 242 T. 27. 2c~3b. 243 T. 27. 2c~3b. 244 T. 27. 2c~3b. 245 T. 27. 2c~3b. 246 T. 27. 2c~3b. 247 T. 27. 2c~3b. 248 T. 27. 2c~3b. 249 T. 27. 2c~3b. 250 T. 27. 2c~3b. 251 T. 27. 2c~3b. 252 T. 27. 2c~3b. 253 T. 27. 2c~3b. 254 T. 27. 2c~3b. 255 T. 27. 2c~3b. 256 T. 27. 2c~3b. 257 T. 27. 2c~3b. 258 T. 27. 2c~3b. 259 T. 27. 2c~3b. 260 T. 27. 2c~3b. 261 T. 27. 2c~3b. 262 T. 27. 2c~3b. 263 T. 27. 2c~3b. 264 T. 27. 2c~3b. 265 T. 27. 2c~3b. 266 T. 27. 2c~3b. 267 T. 27. 2c~3b. 268 T. 27. 2c~3b. 269 T. 27. 2c~3b. 270 T. 27. 2c~3b. 271 T. 27. 2c~3b. 272 T. 27. 2c~3b. 273 T. 27. 2c~3b. 274 T. 27. 2c~3b. 275 T. 27. 2c~3b. 276 T. 27. 2c~3b. 277 T. 27. 2c~3b. 278 T. 27. 2c~3b. 279 T. 27. 2c~3b. 280 T. 27. 2c~3b. 281 T. 27. 2c~3b. 282 T. 27. 2c~3b. 283 T. 27. 2c~3b. 284 T. 27. 2c~3b. 285 T. 27. 2c~3b. 286 T. 27. 2c~3b. 287 T. 27. 2c~3b. 288 T. 27. 2c~3b. 289 T. 27. 2c~3b. 290 T. 27. 2c~3b. 291 T. 27. 2c~3b. 292 T. 27. 2c~3b. 293 T. 27. 2c~3b. 294 T. 27. 2c~3b. 295 T. 27. 2c~3b. 296 T. 27. 2c~3b. 297 T. 27. 2c~3b. 298 T. 27. 2c~3b. 299 T. 27. 2c~3b. 300 T. 27. 2c~3b. 301 T. 27. 2c~3b. 302 T. 27. 2c~3b. 303 T. 27. 2c~3b. 304 T. 27. 2c~3b. 305 T. 27. 2c~3b. 306 T. 27. 2c~3b. 307 T. 27. 2c~3b. 308 T. 27. 2c~3b. 309 T. 27. 2c~3b. 310 T. 27. 2c~3b. 311 T. 27. 2c~3b. 312 T. 27. 2c~3b. 313 T. 27. 2c~3b. 314 T. 27. 2c~3b. 315 T. 27. 2c~3b. 316 T. 27. 2c~3b. 317 T. 27. 2c~3b. 318 T. 27. 2c~3b. 319 T. 27. 2c~3b. 320 T. 27. 2c~3b. 321 T. 27. 2c~3b. 322 T. 27. 2c~3b. 323 T. 27. 2c~3b. 324 T. 27. 2c~3b. 325 T. 27. 2c~3b. 326 T. 27. 2c~3b. 327 T. 27. 2c~3b. 328 T. 27. 2c~3b. 329 T. 27. 2c~3b. 330 T. 27. 2c~3b. 331 T. 27. 2c~3b. 332 T. 27. 2c~3b. 333 T. 27. 2c~3b. 334 T. 27. 2c~3b. 335 T. 27. 2c~3b. 336 T. 27. 2c~3b. 337 T. 27. 2c~3b. 338 T. 27. 2c~3b. 339 T. 27. 2c~3b. 340 T. 27. 2c~3b. 341 T. 27. 2c~3b. 342 T. 27. 2c~3b. 343 T. 27. 2c~3b. 344 T. 27. 2c~3b. 345 T. 27. 2c~3b. 346 T. 27. 2c~3b. 347 T. 27. 2c~3b. 348 T. 27. 2c~3b. 349 T. 27. 2c~3b. 350 T. 27. 2c~3b. 351 T. 27. 2c~3b. 352 T. 27. 2c~3b. 353 T. 27. 2c~3b. 354 T. 27. 2c~3b. 355 T. 27. 2c~3b. 356 T. 27. 2c~3b. 357 T. 27. 2c~3b. 358 T. 27. 2c~3b. 359 T. 27. 2c~3b. 360 T. 27. 2c~3b. 361 T. 27. 2c~3b. 362 T. 27. 2c~3b. 363 T. 27. 2c~3b. 364 T. 27. 2c~3b. 365 T. 27. 2c~3b. 366 T. 27. 2c~3b. 367 T. 27. 2c~3b. 368 T. 27. 2c~3b. 369 T. 27. 2c~3b. 370 T. 27. 2c~3b. 371 T. 27. 2c~3b. 372 T. 27. 2c~3b. 373 T. 27. 2c~3b. 374 T. 27. 2c~3b. 375 T. 27. 2c~3b. 376 T. 27. 2c~3b. 377 T. 27. 2c~3b. 378 T. 27. 2c~3b. 379 T. 27. 2c~3b. 380 T. 27. 2c~3b. 381 T. 27. 2c~3b. 382 T. 27. 2c~3b. 383 T. 27. 2c~3b. 384 T. 27. 2c~3b. 385 T. 27. 2c~3b. 386 T. 27. 2c~3b. 387 T. 27. 2c~3b. 388 T. 27. 2c~3b. 389 T. 27. 2c~3b. 390 T. 27. 2c~3b. 391 T. 27. 2c~3b. 392 T. 27. 2c~3b. 393 T. 27. 2c~3b. 394 T. 27. 2c~3b. 395 T. 27. 2c~3b. 396 T. 27. 2c~3b. 397 T. 27. 2c~3b. 398 T. 27. 2c~3b. 399 T. 27. 2c~3b. 400 T. 27. 2c~3b. 401 T. 27. 2c~3b. 402 T. 27. 2c~3b. 403 T. 27. 2c~3b. 404 T. 27. 2c~3b. 405 T. 27. 2c~3b. 406 T. 27. 2c~3b. 407 T. 27. 2c~3b. 408 T. 27. 2c~3b. 409 T. 27. 2c~3b. 410 T. 27. 2c~3b. 411 T. 27. 2c~3b. 412 T. 27. 2c~3b. 413 T. 27. 2c~3b. 414 T. 27. 2c~3b. 415 T. 27. 2c~3b. 416 T. 27. 2c~3b. 417 T. 27. 2c~3b. 418 T. 27. 2c~3b. 419 T. 27. 2c~3b. 420 T. 27. 2c~3b. 421 T. 27. 2c~3b. 422 T. 27. 2c~3b. 423 T. 27. 2c~3b. 424 T. 27. 2c~3b. 425 T. 27. 2c~3b. 426 T. 27. 2c~3b. 427 T. 27. 2c~3b. 428 T. 27. 2c~3b. 429 T. 27. 2c~3b. 430 T. 27. 2c~3b. 431 T. 27. 2c~3b. 432 T. 27. 2c~3b. 433 T. 27. 2c~3b. 434 T. 27. 2c~3b. 435 T. 27. 2c~3b. 436 T. 27. 2c~3b. 437 T. 27. 2c~3b. 438 T. 27. 2c~3b. 439 T. 27. 2c~3b. 440 T. 27. 2c~3b. 441 T. 27. 2c~3b. 442 T. 27. 2c~3b. 443 T. 27. 2c~3b. 444 T. 27. 2c~3b. 445 T. 27. 2c~3b. 446 T. 27. 2c~3b. 447 T. 27. 2c~3b. 448 T. 27. 2c~3b. 449 T. 27. 2c~3b. 450 T. 27. 2c~3b. 451 T. 27. 2c~3b. 452 T. 27. 2c~3b. 453 T. 27. 2c~3b. 454 T. 27. 2c~3b. 455 T. 27. 2c~3b. 456 T. 27. 2c~3b. 457 T. 27. 2c~3b. 458 T. 27. 2c~3b. 459 T. 27. 2c~3b. 460 T. 27. 2c~3b. 461 T. 27. 2c~3b. 462 T. 27. 2c~3b. 463 T. 27. 2c~3b. 464 T. 27. 2c~3b. 465 T. 27. 2c~3b. 466 T. 27. 2c~3b. 467 T. 27. 2c~3b. 468 T. 27. 2c~3b. 469 T. 27. 2c~3b. 470 T. 27. 2c~3b. 471 T. 27. 2c~3b. 472 T. 27. 2c~3b. 473 T. 27. 2c~3b. 474 T. 27. 2c~3b. 475 T. 27. 2c~3b. 476 T. 27. 2c~3b. 477 T. 27. 2c~3b. 478 T. 27. 2c~3b. 479 T. 27. 2c~3b. 480 T. 27. 2c~3b. 481 T. 27. 2c~3b. 482 T. 27. 2c~3b. 483 T. 27. 2c~3b. 484 T. 27. 2c~3b. 485 T. 27. 2c~3b. 486 T. 27. 2c~3b. 487 T. 27. 2c~3b. 488 T. 27. 2c~3b. 489 T. 27. 2c~3b. 490 T. 27. 2c~3b. 491 T. 27. 2c~3b. 492 T. 27. 2c~3b. 493 T. 27. 2c~3b. 494 T. 27. 2c~3b. 495 T. 27. 2c~3b. 496 T. 27. 2c~3b. 497 T. 27. 2c~3b. 498 T. 27. 2c~3b. 499 T. 27. 2c~3b. 500 T. 27. 2c~3b. 501 T. 27. 2c~3b. 502 T. 27. 2c~3b. 503 T. 27. 2c~3b. 504 T. 27. 2c~3b. 505 T. 27. 2c~3b. 506 T. 27. 2c~3b. 507 T. 27. 2c~3b. 508 T. 27. 2c~3b. 509 T. 27. 2c~3b. 510 T. 27. 2c~3b. 511 T. 27. 2c~3b. 512 T. 27. 2c~3b. 513 T. 27. 2c~3b. 514 T. 27. 2c~3b. 515 T. 27. 2c~3b. 516 T. 27. 2c~3b. 517 T. 27. 2c~3b. 518 T. 27. 2c~3b. 519 T. 27. 2c~3b. 520 T. 27. 2c~3b. 521 T. 27. 2c~3b. 522 T. 27. 2c~3b. 523 T. 27. 2c~3b. 524 T. 27. 2c~3b. 525 T. 27. 2c~3b. 526 T. 27. 2c~3b. 527 T. 27. 2c~3b. 528 T. 27. 2c~3b. 529 T. 27. 2c~3b. 530 T. 27. 2c~3b. 531 T. 27. 2c~3b. 532 T. 27. 2c~3b. 533 T. 27. 2c~3b. 534 T. 27. 2c~3b. 535 T. 27. 2c~3b. 536 T. 27. 2c~3b. 537 T. 27. 2c~3b. 538 T. 27. 2c~3b. 539 T. 27. 2c~3b. 540 T. 27. 2c~3b. 541 T. 27. 2c~3b. 542 T. 27. 2c~3b. 543 T. 27. 2c~3b. 544 T. 27. 2c~3b. 545 T. 27. 2c~3b. 546 T. 27. 2c~3b. 547 T. 27. 2c~3b. 548 T. 27. 2c~3b. 549 T. 27. 2c~3b. 550 T. 27. 2c~3b. 551 T. 27. 2c~3b. 552 T. 27. 2c~3b. 553 T. 27. 2c~3b. 554 T. 27. 2c~3b. 555 T. 27. 2c~3b. 556 T. 27. 2c~3b. 557 T. 27. 2c~3b. 558 T. 27. 2c~3b. 559 T. 27. 2c~3b. 560 T. 27. 2c~3b. 561 T. 27. 2c~3b. 562 T. 27. 2c~3b. 563 T. 27. 2c~3b. 564 T. 27. 2c~3b. 565 T. 27. 2c~3b. 566 T. 27. 2c~3b. 567 T. 27. 2c~3b. 568 T. 27. 2c~3b. 569 T. 27. 2c~3b. 570 T. 27. 2c~3b. 571 T. 27. 2c~3b. 572 T. 27. 2c~3b. 573 T. 27. 2c~3b. 574 T. 27. 2c~3b. 575 T. 27. 2c~3b. 576 T. 27. 2c~3b. 577 T. 27. 2c~3b. 578 T. 27. 2c~3b. 579 T. 27. 2c~3b. 580 T. 27. 2c~3b. 581 T. 27. 2c~3b. 582 T. 27. 2c~3b. 583 T. 27. 2c~3b. 584 T. 27. 2c~3b. 585 T. 27. 2c~3b. 586 T. 27. 2c~3b. 587 T. 27. 2c~3b. 588 T. 27. 2c~3b. 589 T. 27. 2c~3b. 590 T. 27. 2c~3b. 591 T. 27. 2c~3b. 592 T. 27. 2c~3b. 593 T. 27. 2c~3b. 594 T. 27. 2c~3b. 595 T. 27. 2c~3b. 596 T. 27. 2c~3b. 597 T. 27. 2c~3b. 598 T. 27. 2c~3b. 599 T. 27. 2c~3b. 600 T. 27. 2c~3b. 601 T. 27. 2c~3b. 602 T. 27. 2c~3b. 603 T. 27. 2c~3b. 604 T. 27. 2c~3b. 605 T. 27. 2c~3b. 606 T. 27. 2c~3b. 607 T. 27. 2c~3b. 608 T. 27. 2c~3b. 609 T. 27. 2c~3b. 610 T. 27. 2c~3b. 611 T. 27. 2c~3b. 612 T. 27. 2c~3b. 613 T. 27. 2c~3b. 614 T. 27. 2c~3b. 615 T. 27. 2c~3b. 616 T. 27. 2c~3b. 617 T. 27. 2c~3b. 618 T. 27. 2c~3b. 619 T. 27. 2c~3b. 620 T. 27. 2c~3b. 621 T. 27. 2c~3b. 622 T. 27. 2c~3b. 623 T. 27. 2c~3b. 624 T. 27. 2c~3b. 625 T. 27. 2c~3b. 626 T. 27. 2c~3b. 627 T. 27. 2c~3b. 628 T. 27. 2c~3b. 629 T. 27. 2c~3b. 630 T. 27. 2c~3b. 631 T. 27. 2c~3b. 632 T. 27. 2c~3b. 633 T. 27. 2c~3b. 634 T. 27. 2c~3b. 635 T. 27. 2c~3b. 636 T. 27. 2c~3b. 637 T. 27. 2c~3b. 638 T. 27. 2c~3b. 639 T. 27. 2c~3b. 640 T. 27. 2c~3b. 641 T. 27. 2c~3b. 642 T. 27. 2c~3b. 643 T. 27. 2c~3b. 644 T. 27. 2c~3b. 645 T. 27. 2c~3b. 646 T. 27. 2c~3b. 647 T. 27. 2c~3b. 648 T. 27. 2c~3b. 649 T. 27. 2c~3b. 650 T. 27. 2c~3b. 651 T. 27. 2c~3b. 652 T. 27. 2c~3b. 653 T. 27. 2c~3b. 654 T. 27. 2c~3b. 655 T. 27. 2c~3b. 656 T. 27. 2c~3b. 657 T. 27. 2c~3b. 658 T. 27. 2c~3b. 659 T. 27. 2c~3b. 660 T. 27. 2c~3b. 661 T. 27. 2c~3b. 662 T. 27. 2c~3b. 663 T. 27. 2c~3b. 664 T. 27. 2c~3b. 665 T. 27. 2c~3b. 666 T. 27. 2c~3b. 667 T. 27. 2c~3b. 668 T. 27. 2c~3b. 669 T. 27. 2c~3b. 670 T. 27. 2c~3b. 671 T. 27. 2c~3b. 672 T. 27. 2c~3b. 673 T. 27. 2c~3b. 674 T. 27. 2c~3b. 675 T. 27. 2c~3b. 676 T. 27. 2c~3b. 677 T. 27. 2c~3b. 678 T. 27. 2c~3b. 679 T. 27. 2c~3b. 680 T. 27. 2c~3b. 681 T. 27. 2c~3b. 682 T. 27. 2c~3b. 683 T. 27. 2c~3b. 684 T. 27. 2c~3b. 685 T. 27. 2c~3b. 686 T. 27. 2c~3b. 687 T. 27. 2c~3b. 688 T. 27. 2c~3b. 689 T. 27. 2c~3b. 690 T. 27. 2c~3b.